

## その他の産業分野における商工業に関する 主な取組と成果について

産業分野	主な取組および成果	課題(今後の取組)	番号
農畜水産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●滋賀の食材の魅力の発信 滋賀の食材の地域ブランドを高めるため、近江米や近江牛、近江の茶、湖魚など滋賀県を代表する食材の生産者団体等が連携し、販路開拓の取組を進めるとともに、県外における商談会において発信し、県外への販路拡大を促進</li> <li>・「広めよう、おいしい滋賀」商談・交流会の開催 8/27 (クレオ大阪中央) 11/28 (大阪府立男女共同参画・青少年センター)</li> </ul>	県産農畜水産物のプロモーションを行うなど、戦略的な生産・販売に引き続き取り組み、滋賀の食のブランド力をさらに向上させる必要がある。	I
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「おいしがうれしが」キャンペーンの推進 滋賀の地産地消を推進するため、県内の食品関連事業者等と連携して、県産食材の魅力を県民にPR</li> <li>・「おいしがうれしが」キャンペーンの登録状況(H26年1月末現在) 推進店(飲食店、小売店、ホテル等) 1,152店舗 サポーター(生産・流通・加工事業者等) 203事業者</li> </ul>	「おいしがうれしが」キャンペーンの一層の推進など地産地消の取組を一層進め、県産農畜水産物の消費拡大を図る必要がある。	II
建設産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●建設産業活性化推進の検討 ・滋賀県建設産業活性化推進検討会の設置(H25.5~)           <ul style="list-style-type: none"> <li>①検討会の開催 5/30、7/11、10/4、2/13</li> <li>②ワーキンググループ 7/18、8/20、9/2、9/18</li> <li>③技術者座談会 若手技術者 7/31 女性技術者 8/2</li> <li>④現地調査 土木工事現場:大山川支流補助通常砂防工事 8/1 建築工事現場:水口東中学校・高校耐震改修その他工事 8/1</li> <li>⑤実態調査 アンケート調査:8/1~31 発送800社、回答426社 ヒアリング調査:8/7~22 県内専門工事業団体 7団体</li> </ul> </li> <li>→「中間まとめ」(H25.10)</li> </ul>	<p>平成25年度に引き続き、建設産業の活性化推進方策の検討を行い、平成26年秋ごろを目途に、最終とりまとめをする予定。</p> <p>併せて、県民への魅力発信や就業者の育成等を行う必要があることから、担い手の確保・育成、建設産業の魅力発信のための事業を展開する。</p> <p>①小・中・高校生、親子連れ、女性を対象とした現場見学の実施ほか ②広報誌による建設産業の魅力・社会的役割等の情報発信ほか</p> <p>また、建設業取引の適正化、関係法令遵守の徹底を図るために、(仮称)活性化推進員を配置し、建設企業に対する訪問指導・啓発、相談を行う。</p>	III
福祉産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●介護・福祉人材の確保・育成 介護サービスなど種々の福祉サービスを担う人材の確保・育成を推進するとともに、職員の資質の向上を図り、事業所の円滑な運営を支援する。</li> <li>・福祉人材センターの運営 ・介護職員人材育成指針策定事業 平成26年3月策定</li> </ul>	介護職員の確保、育成、定着に向けて、「滋賀県介護職員人材育成指針」に基づき、関係者による連絡協議会を設置するとともに、新規採用職員の合同入職式の開催や介護事業所の職場の環境改善を図るためのアドバイザーの派遣など、働きやすく魅力ある介護事業所づくりを支援する。	IV